

SuRiKaMi

すりかみ

Instagram
フォローお願いします



ももりんウォーター
商標登録 第6415941号

今号の
MENU

- かんたんレシピ
- 次の100年への取り組み
- 知ってもらいたい水道の今
- 水道のお仕事調査隊
- 水道事業予算について
- 漏水調査にご協力を!!

水道のお仕事調査隊

最終回

令和3年度より水道サポーターとして水道のお仕事調査隊の活動を開始したのもりんウォータークラス。

この度、そのもりんウォータークラスは役目を終え、メンバーたちは卒業となりました。

最後に調査をしてくれたのは、メンバーの光希さん、美月さん、佳澄さん、頌真さん、沙穂さん、緑さん、樹さん、葵さんの8名！

今回は水道水の水源でもある摺上川ダムに行ってきました。

このダムは、飯坂町茂庭に建設され、生活に必要な水を送る「利水」と、洪水からまちを守る「治水」、「良好な河川環境の維持」の目的のためにつくられたそう。

またダム上流には住宅、工場などがないため、水質保全の面で大変恵まれた環境にあるんだって！



洪水調節シミュレーション模型



バーチャルダムツアー

ダムの施設についても学んだよ！まず洪水吐では、大雨のとき、ダムで一時的に水を貯め、ちようどいい量だけ水を川に流して安全を守っているみたい。



摺上川ダム見学記念
令和 8年 3月14日

また取水塔では、水道用の水には冷たい水、畑をうるおすかんがい用水には温かい水など、それぞれ目的に合った水を選んで取水できるそう。このおかげで、いつも冷たくておいしい水が飲めているんだね！

実際にダムの上を歩いてみたよ。たくさん歩いてけれど、まだ半分と聞いてビックリ！ダムによってできたダム湖には、信夫山がすっぽり入るみたい。たくさん水が貯められているんだね。

「ももりんウォータークラス」に関するお問い合わせ
経営企画課
TEL 024(535)1120

今までのレシピ集はこちら

かんたん
レシピ
Let's cook!

新タマネギと切り干し大根の減塩サラダ(タイ風)



減塩サラダ(タイ風)

下ごしらえ

- ① 切り干し大根は水で戻し(5分程度)、よく絞る。きくらげも水で戻し(30分程度)、切り干し大根と同じぐらいの太さに切る。
- ② タマネギはスライス、パセリはみじん切り、青ネギは小口切りにする。
- ③ パクチーは葉をざっくりちぎり、茎は細かく刻む。

- ① ボウルにしょうゆ、干しエビ、砂糖、レモン果汁を入れ、よく混ぜてタレを作る。
- ② タマネギ、切り干し大根、きくらげを加え、しっかりなじむまでよく混ぜる。
- ③ パセリ、青ネギ、パクチー(葉と茎)を加え、よくあえる。
- ④ 唐辛子を加え、よく混ぜて出来上がり。

材料(4人分)

- 切り干し大根 20g(戻し後80g)
 - きくらげ 3g(戻し後約20g)
 - 干しエビ 大さじ2(3g)
 - タマネギ 4分の1個
 - パクチー 1本(3~5g)
 - 青ネギ 3本(約20g)
 - パセリ 1本(10g)
- 〈調味料〉
- しょうゆ 小さじ2
 - レモン果汁 大さじ1(2分の1個)
 - 砂糖 小さじ2
 - 唐辛子(輪切り) ... 好みの量

パクチーが苦手な方は玉ねぎを増やすか、白ネギなどと置き換えてみてください



漏水調査にご協力を!!

上下水道局では、水資源の有効活用を図るため、今年度も水道管(道路から水道メーターまで)の漏水調査を行います。

この調査では、水道メーター付近で音を聴くために、上下水道局が委託した調査員(日本水道管路株式会社東北支店)がお客さまの宅地内に立ち入らせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、調査員は上下水道局発行の身分証明書を携帯しています。

お問い合わせ先
配水課 TEL 024(535)1122

漏水調査エリア

漏水修理は、上下水道局の指定事業者へ
水道工事を行う際は、指定事業者であることを確認の上、依頼してください。

ホームページで確認できます

水道に関するお問い合わせ・相談
(平日8時30分~17時15分)

■ 転入・転出・料金関係について
水道料金お客さまセンター TEL:024-526-0735

漏水についてのお問い合わせ

■ 平日(8時30分~17時15分)配水課 TEL:024-535-1125
■ 平日夜間(17時15分~翌8時30分)及び土・日・祝日
水道料金お客さまセンター〈当直室〉 TEL:024-526-0736

【編集・発行】福島市上下水道局/福島市五老内町3番1号 経営企画課 TEL:024-535-1120

詳しくは、福島市上下水道局ホームページをご覧ください。

福島市上下水道局 検索

2025年4月より水道局は上下水道局に変わりました。

水道料金について

アンケートご協力をお願い

「SuRiKaMi」へのご意見を聞かせてください。
こちらからお願いします

ご協力いただいた方の中から抽選で、ペットボトル「ふくしまの水」プレゼント!

※紙面の無断転載を禁じます。
※バックナンバーが必要な方は経営企画課までご連絡ください。

武田 都
(たけだ とも)

● 野菜ソムリエ
● アロマセラピー
インストラクター

ブログはこちら



新連載 福島の水道クライシス

私たちの生活に欠かせない水道水。飲み水をはじめ、料理、洗濯、風呂、トイレなど家庭での使用量と、学校、事業所などの使用量を合わせると、福島市では、毎日一人あたり約270ℓの水水道水を使っています。生命に関わる最も重要なインフラとして、これまで、安全安心な水道水を、使用者の皆さまが必要な時に、必要なだけ届ける体制を維持してきました。



引用文献:2023年3月 厚生労働省 医業・生活衛生局 水道課「いま知りたい水道」より

しかし、水道が使えて「当たり前」の日常の裏には、実は、様々な課題が潜んでいます。このままいくと、近い将来、福島市が誇る安全でおいしい水を、これまでと同じように届けることができなくなるかもしれません。



そこで、水道事業の未来について、使用者の皆さまと一緒に考えていくために、この連載を通じて、経営状況や事業の見通しなどを分かりやすくお伝えします。

最も大きな課題

①老朽水道管の増加

道路から勢いよく水が噴き出したり、大きく陥没し水浸しになっていたりする映像を、テレビや新聞などで目にします。そのようなことが起る原因の一つが、古くなった水道管です。老朽化した水道管に、ヒビが入ったり穴が開いたりすると、漏水が発生します。

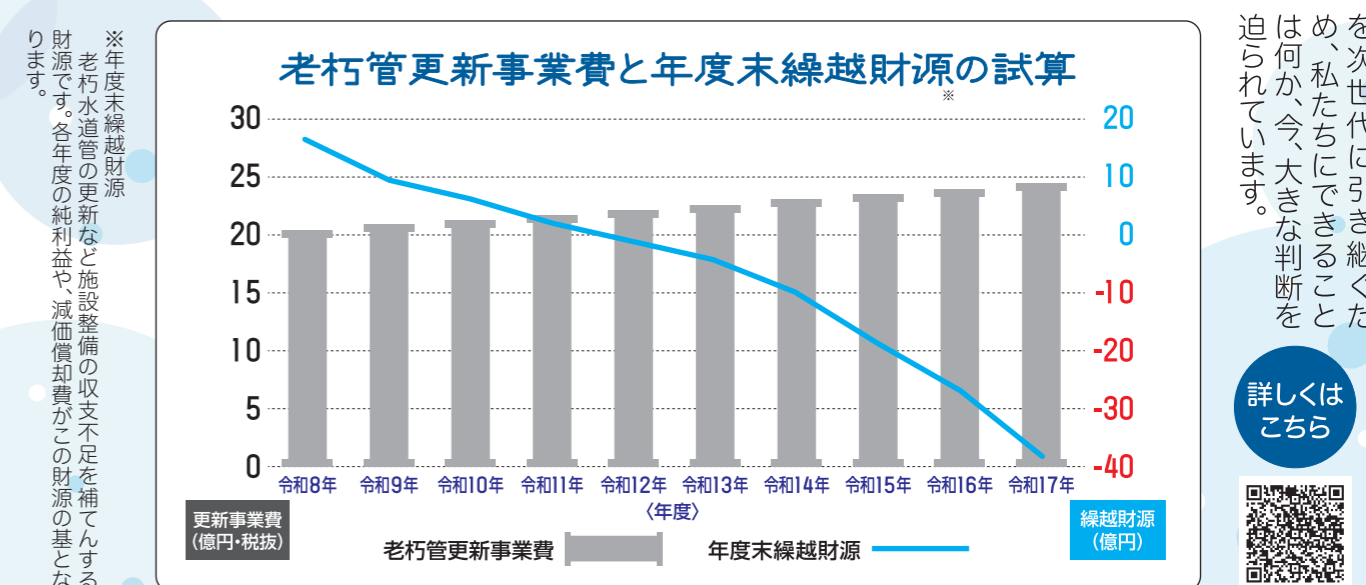
漏水は、水を届けることができなくなるだけでなく、時には大規模な事故に繋がりえます。



②水道料金収入の減少

水道事業は、使用者の皆さまに納めてもらう水道料金で、必要な費用を賄います。これを独立採算制といいます。近年、人口減少や節水機器の導入が進んでいることから、水道料金収入は減少の一途をたどっています。このまま水道料金の減収が続くと、数年後には、老朽水道管の更新に必要な財源を確保できなくなります。相反する①②の課題は、福島市に限らず、全国的に同じ状況です。

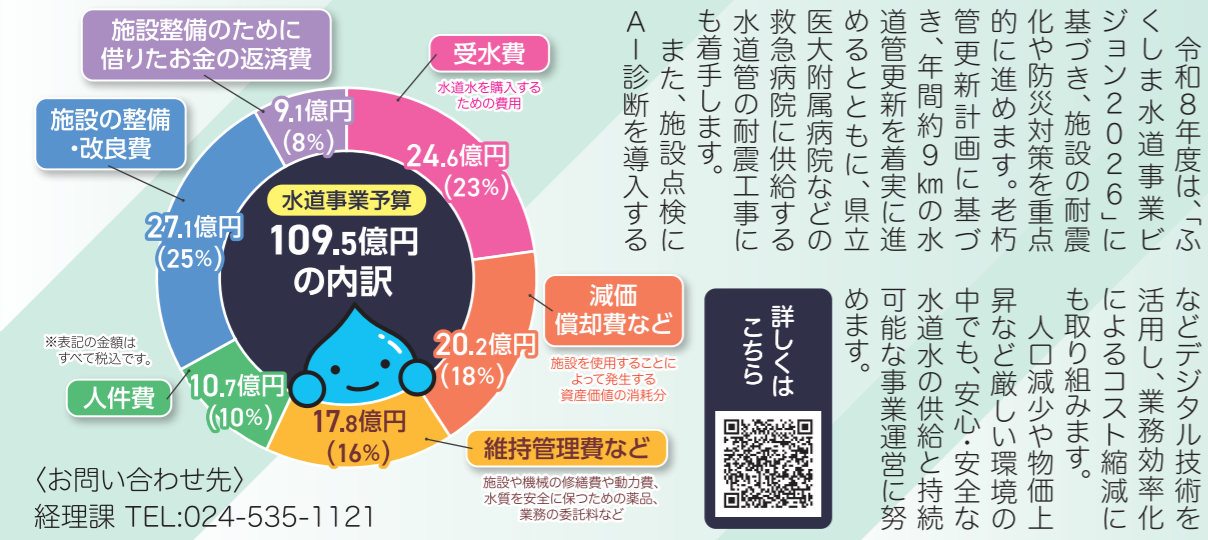
収支のバランスをとるため、例えば、収入に見合う事業量に縮小することや、国などから、より多くの借入れを行うことが考えられますが、それらは根本的な課題解決とならず、後世の負担を増やす結果に繋がります。地域の財産である水道



を次世代に引き継ぐため、私たちにできることは何か、今、大きな判断を迫られています。



令和8年度 水道事業予算について



〈お問い合わせ先〉
経理課 TEL:024-535-1121

次の100年への取り組み 水道の技術継承

通水100年を迎えた福島の水道。この100年を支えてきたのは、長年培われてきた技術と、それを受け継ぐ人たちです。そして、次の100年へ。現在、「配水課 配水係」に所属し、技術を継承していつて3人の職員に話を聞きました。

先輩1 佐藤大司 技査 (8年目)

◆「配水課 配水係」は、どのような仕事をする部署ですか？
水道管の維持管理や漏水の修繕をするのが仕事です。漏水は、水が無駄になるだけでなく、道路陥没などの事故につながることもあるので、日頃から地下の水漏れを調査しています。また、漏水の際、上下水道局で修繕する区分と、お客さま側で修理していただく区分が分かれているので、その判断や工事業者の手配、工事の立ち会いなどを行っています。



◆上下水道局ではどのように人材を育成しているのですか？
福島市では「指導員制度」を導入しており、新規採用職員には先輩職員が仕事を丁寧に指導していきます。指導員は仕事をするために必要なスキルを教えることはもちろん、社会人として必要な考え方を教えたり、「一番近い存在」として悩み事のサポートをしたりします。

◆齋藤僚汰さんの指導員を務められたとのことですが、どのようにお感じになりましたか？
先輩から、専門用語も分かりやすく教えてもらったので、自分もそれに倣って丁寧な説明を心がけています。また、「分からないことは遠慮せずすぐに聞いてほしい」と伝

「配水課」の仕事は、マニュアルを読んで学ぶこと以上に、現場に出て肌で感じる部分が大いと思っています。専門性が高く、常に勉強が必要ですが、行動力や積極性のある齋藤さんなら、今後上下水道局の中核となって活躍してくれると思います。

先輩2 齋藤僚汰 副技査 (5年目)

◆佐藤技査から学んだのはどんなことですか？
技術的な面で教えていただいたことはもちろんですが、佐藤技査は民間企業での経験もあるので、お客さまへの対応の仕方なども勉強になりました。説明の仕方や、言葉の使い方など、市役所職員とはまた違う、お客さまへの接し方を学びました。

◆今度は氏家恒太郎さんへ教える立場となりまして、どのような工夫をしていますか？
佐藤技査から、専門用語も分かりやすく教えてもらったので、自分もそれに倣って丁寧な説明を心がけています。また、「分からないことは遠慮せずすぐに聞いてほしい」と伝

えています。水はお客さまの口に入るものなので、安全性には特に慎重になるよう指導しています。

新人 氏家恒太郎 技師 (1年目)

◆令和7年度採用とのことですが、この1年で大変だったことは何ですか？
最近は一人で現場に行くこともあるのですが、いろいろな漏水のパターンがあるので、臨機応変な対応が難しいところです。齋藤副技査はもちろん、佐藤技査やさらに上の先輩方にも指導いただきながら、技術を磨いていきたいです。

◆水道の仕事に携わってみて、感じたことはありますか？
水は当たり前なのに自分のそばにあったけれど、さまざまな人がこの水を届けるために働いていることを知りました。自分もその一員であることを誇りに思います。

